

# 西根

結婚生活60年を祝う、西根地区ダイヤモンド婚を祝う会は10月19日、国際交流館で開かれました。昭和21年10月30日以前に結婚し、二人三脚で夫婦生活60年を迎えた23組が対象。当日は、人生の苦楽を共にした夫婦が出席しました。

記念写真や記念品贈呈に続いて乾杯し、ますますの健康を祈りました。平館保育所の園児たちも駆け付け、お祝いを披露しました。



苦楽を共にし、結婚生活60年を迎えた出席者たち

## 夫婦仲良く二人三脚で60年・ダイヤモンド婚

七時雨ロマンの会(山本彦一会長、会員77人)は10月9日、七時雨登山・まきばコンサートを行いました。

七時雨の魅力にあなたもクラクラ」と題して開催された交流事業は今回で3回目。新日本100名山に選ばれた七時雨山の登山や、山ろくに広がる美しい景色を見渡せる通称「一本まんだ広場」で野外コンサートが行われました。当日は、盛岡市などから約80人が参加。七時雨山を約2

時間ほどかけて登り、一面に広がる雄大な景色を見ながら、山頂で昼食を味わいました。

下山後は、「一本まんだ広場」で野外コンサートを開催。北青空産直市場を開設。同会の会員が白菜などの取れたて野菜を格安で販売したほか、そばもちなども振る舞われ、会員と交流を深めました。

ガーランドシンガー「清心」さんの澄んだ歌声が響きました。

この調印式では、西根の伊藤善

悦、松尾の青木正、安代の三ヶ

田誠一各社会福祉協議会会长

が登壇し、合併協定書・合併契

約書にそれぞれ署名・調印し

た後、地域福祉の一層の推進

を誓い、がっちり握手しま

した。

この調印式では、西根の伊藤善悦、松尾の青木正、安代の三ヶ田誠一各社会福祉協議会会长が登壇し、合併協定書・合併契約書にそれぞれ署名・調印しました。

調印式では、西根の伊藤善

悦、松尾の青木正、安代の三ヶ

田誠一各社会福祉協議会会长

が登壇し、合併協定書・合併契

約書にそれぞれ署名・調印し

た後、地域福祉の一層の推進

を誓い、がっちり握手しま

した。

この調印式では、西根の伊藤善悦、松尾の青木正、安代の三ヶ田誠一各社会福祉協議会会长が登壇し、合併協定書・合併契約書にそれぞれ署名・調印しました。

この調印式では、西根の伊藤善

悦、松尾の青木正、安代の三ヶ

田誠一各社会福祉協議会会长

が登壇し、合併協定書・合併契

約書にそれぞれ署名・調印し

た後、地域福祉の一層の推進

を誓い、がっちり握手しま

した。

## 婦人コーラス13団体のハーモニーが響く

第29回岩手地区婦人音楽祭は10月16日、西根地区市民センターで開かれました。

西根むらさきコーラスは、

旧西根町の名誉町民・故江間

章子さんが作詞した「ハイビ

スカスの花」などを、心を込め

てハーモニーを響かせました。

西根むらさきコーラスは、

音楽祭には、コーラス白樺

(松尾)、コーラスなしぐれ(安代)、西根むらさきコラス(西根)のほか、10団体が参加。会場には美しい歌声が広がりました。

西根むらさきコーラスは、

音楽祭には、コーラス白樺

(松尾)、コーラスなしぐれ(安代)、西根むらさきコラス(西根)のほか、10団体が参加。会場には美しい歌声が広がりました。</p

宋代



白ペンキに覆われた空間はゴトウさんの作品を演出する

ステーションギャラリー」を完成させました。ゴトウさんは今年の4月から改裝作業を開始。壁をすべて白いペンキに塗り、床など の修繕などをほぼ一人で行いました。ギャラリーでは11月27日までゴトウさんの作品展を開催しています。

## 廃校を活用した新たな芸術新拠点完成



遠別岳山頂で記念撮影を行う参加者



懇親会の最後には、「ふるさと」や「安代町町民歌」などのふるさとの歌を参加者全員で大合唱しました

今年で5回目の開催となる東京安代会(小野沢栄治会長)総会「ふるさと安代のつどい」は10月9日、東京・池之端文化センターで開催され、関東在住の安代地区出身者など約170人が出席しました。

総会では、小野沢会長が「郷土出身者が互いに親しく共に助け合っていき、時代が変わつても、ふるさと安代を見守つていく会でありたい」というあいさつに続き、16年

度の決算と17年度の実施計画が原案どおり承認されました。総会終了後には懇親会が行われ、アトラクションとして市の無形民俗文化財に指定されている「兄川先祓い」が同保存会により披露されたほか、市の特産品などが当たる抽選会などで会場は大いに盛り上がりました。最後は、参加者全員でふるさとの歌を大合唱。出席者は、久しぶりの再会を盛大な交流会で過ごしました。

ふれあい登山で秋の大自然を満喫

10月10日、岩泉町の安家森(あつかもり)35トル(トルドー)と遠別岳(とんべつだけ)ふれあい登山が開催され、24人の参加者が登山を楽しみました。当日は霧の影響で、岩手20名山の一つである安家森山頂から岩手山、姫神山、早池峰山などを眺望することはできませんでしたが、参加者は登山を通じて、日ごろの運動不足の解消と大自然を満喫しました。



▲往年の名プレーヤーが集結し、華麗なステップを披露しました

小学生たちはタックルの代わりに▶  
腰に着けたタグベルトを取る「タ  
グラグビー」を行いました



## 記録と健康を求めてロードレース大会



友達と競い合いながら、自己記録の更新を目指す参加者

スポーツを楽しみながら、健康増進を図ろうと、松尾地区ロードレース大会・ウォーキング大会は10月10日、松尾地区総合運動公園で行われました。

毎年、体育の日に開かれるこの大会は今年で37回目。幼児から50代までの約110人が参加しました。大会は、2~6歳の年齢・性別などの各部門別に開催され、選手たちはさわやかな秋晴れの中、自己記録の更新を目指しました。

松尾

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭（スポレクいわて2005）は10月1～4日の4日間、県内各地で29種目が行われました。

年ラグビー』を開催しました。会場には、10県から50歳以上の大學生300人が集まり、岩手山のすそ野に広がるラグビー場で競技を楽しみ交流と親ぼくを深めました。会場では、松尾地区の小学校などが昨年から取り組んできた、タグラグビーの交流試合も開催され、華麗なステップを披露しました。

八幡平の紅葉をゆっくりと歩きながら楽しもうと、2005八幡平紅葉ウォーキングは10月15、16の両日、県民の森周辺で開かれました。

2日間で約180人が参加。初日は松川温泉、2日目は森林ふれあい学習館を発着点に約5キロのコースで行われました。ウォークリングには、八幡平自然散策ガイドの会の会員が同行し、八幡平固有の植物や絶景ポイントなどを説明し、参加者を楽しませました。



八幡平の大自然の中、色づく紅葉を楽しむ参加者たち